

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2017年7月号

「共謀罪」法廃止、憲法9条守れ

世論と運動を広げましょう



(大分市議員団で、リレートーク)

毎週土曜日12時より、旧フォーラス前で宣伝と署名活動をおこなっています。みなさんもぜひ、ご参加ください。

安心できる介護・国保を申し入れ



(介護保険で申し入れ)

介護保険では、介護保険料・利用料の引き下げ、減免制度の預貯金額の引き上げなどで協議をおこないました。

6月29日、介護保険を良くする大分の会、国保を考える大分市民の会で、大分市への要望の申し入れと減免申請を行いました。私も同席しました。

介護保険では、介護保険



(国保税引き下げを)

ありました。協議の後には、分納相談などに対応しました。

国保では、厳しい徴税への怒りの声と納税者の権利である「換価の猶予」の適正な実施を求めました。参加者からは国保税の取り立てや分納支払いの苦勞など次々に発言が

市政懇談会にご参加を

とき 7月29日(土)10時～

ところ コンパルホール302

6月市議会報告と9月市議会へ向けてのご意見・ご要望をお聞きする会です。

お誘いあわせてご参加ください

いのち・暮らし、安全・平和守れ

「生健会」が大分市・大分県と協議

7月11日は大分市と、7月14日には大分県と協議を行いました。



(教育委員会室にて)

ワークで仕事探せという、行き過ぎた就労指導を改善すること」「国保都道府県化への納付金・標準保険税率の試算を早期に公表すること」などを求めました。

大分県との協議では、「子ども医療無料化中学卒業まで」「伊方原発の稼働中止を」「生活保護世帯の車使用拡大を」など、次々に質問・要望がだされました。



●いじめ・不登校問題では、別府市の40代女性は、実娘が「いじめ」から不登校にいたった体験を生々しく語り、教育委員会の対応を迫りました。

●ホームヘルパーしている女性より、介護職員の処遇改善加算が現場には反映されていないとの告発があり、改善を求めました。

←(大分県土地改良会館にて)

九州北部豪雨被災者への支援を

7月17日、大分県生健会は、日田生健会会員(母親91歳・息子60歳)の床上浸水した家屋の片づけボランティアを派遣しました。また床下浸水した会員も見舞いました。



現地に入り被害の甚大さを痛感しました。引き続き、支援の輪を広げていきましょう。支援募金などのご協力を呼びかけます。

(支援募金を手渡す福岡・日田生健会事務所)

暮らしや地域の要求をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6

546-4505 (FAX兼用)

携帯090-2714-5612

